【日本医科大学付属病院　がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： EmC-104

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応
子宮肉腫	DG療法	21日間	規定なし	■ 進行/再発 ■ 術後補助化学療法 □ 術前補助化学療法 □ 放射線併用化学療法 □ その他

催吐リスク
軽度

根拠
Int J Clin Oncol 19: 897-905, 2014 J Clin Oncol 20: 2824-31, 2002 J Clin Oncol 25: 2755-66, 2007

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	デキサート 生理食塩液	6.6mg 50mL	点滴静注	15分	↓																				
②	ゲムシタビン 生理食塩液	800mg/㎡ 100mL	点滴静注	30分	↓																				
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
①	デキサート アロキシ 生理食塩液	6.6mg 0.75mg 50mL	点滴静注	15分								↓													
②	ゲムシタビン 生理食塩液	800mg/㎡ 100mL	点滴静注	30分								↓													
③	ドセタキセル 5%ブドウ糖液	70mg/㎡ 250mL	点滴静注	60分								↓													
④	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分								↓													

＜注意事項/備考＞

✓ FN対策：day9にペグフィルグラスチム投与を検討（骨髄抑制が強い場合）
✓ 投与量・点滴時間について：原著とは多少異なる点はあるが、主科と協議の上決定（日本の承認用量に調整）
✓ GEM：血管痛、皮疹に注意
✓ GEM：30分かけて投与（６０分以上かけて投与すると副作用増強の可能性）
✓ DOC：浮腫予防として、DEX 8mg/dayを2日間内服（day1夕～day3朝）の検討も
✓